

# シブヤ迷宮を探検しよう

## ～インクルーシブリサーチが攻略のカギ～

日程

令和5年2月25日(土) 13:30～15:30  
(受付開始 13:00～)

©shibuyafont

知的障がいがある人たちと一緒に渋谷駅周辺を街歩きしながら、「誰もがわかりやすい・利用しやすい」という視点から課題を見つけ、インクルーシブ(包摂的)な社会についてみんなで考えるワークショップを実施します。

会場

渋谷生涯活躍ネットワーク・シブカツ イベントスペース  
渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ8階

内容

グループに分かれ、渋谷駅周辺を1時間ほど街歩きます。  
その後、街歩き中の気づきや考えたことについて、グループごとに発表していただきます。

登壇者

渋谷区知的障がい者幡ヶ谷教室「GAYA」  
運営委員長 浦野 耕司 さん  
上智大学総合人間科学部社会福祉学科  
准教授 笠原 千絵 さん

対象

渋谷区在住・在勤・在学でボランティアに興味のある人

定員

15人程度(抽選)

費用

無料

申込

申込フォームより、必要事項を入力のうえ、  
2月14日(火)23時59分までにお申し込みください。



▲シブカツHP



▲申込フォーム

詳しくはシブカツHPをご覧ください！



このセミナーは科研費基盤研究(C)「地域生活の評価と福祉計画策定過程の参画に向けた知的障害者とのインクルーシブ調査」(研究代表者:笠原千絵)の助成を受けています。また、上智大学「人を対象とする研究」に関する倫理委員会の承認を受けています。街歩きで分かったことを調査データとして使わせて頂くことをご了解ください。

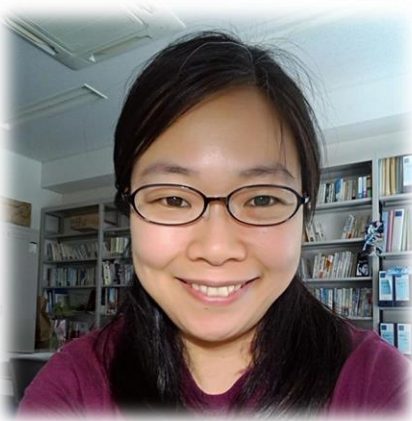
問い合わせ先：生涯活躍推進部生涯活躍推進課 (TEL 03-6451-1418 FAX 03-6451-1428)  
受付時間：平日11:00～19:00、土曜日9:00～17:00 ※日曜・祝日・年末年始(12月29～1月3日を除く)

# 登壇者プロフィール



浦野 耕司(うらの こうじ) さん

大学生のときに、渋谷で障がいのある子どもたちの子ども会活動をしているボランティアサークル（渋谷なかよしぐるーぷ）に入り、そのまま職員に。子どもたちの成長と共に、考える範囲が広がり、地域で活動している仲間たちと「GAYA」の立ち上げに関わる。途中、大学院で学び直しをして、障がいのある人とその家族が地域で暮らし続けるためには何が必要なのかということを考えながら現在に。渋谷区自立支援協議会という障がいのある人の地域生活を考える会議などに関わりながら、模索中。趣味は庭いじりと多肉植物。aiboオーナー。



笠原 千絵(かさらはら ちえ) さん

地方公務員として知的障害者入所更生施設で働いた後大学院で学び直し、今は教員として、ソーシャルワーカーを目指す人、広く社会福祉に関心がある人の学びや研究を支援しています。また、インクルーシブリサーチを通して、知的障がいのある人たちと一緒に、ほんの少しでも社会を変える手がかりとなるような研究に取り組んでいます。いろいろなボランティア活動のなかでも人と関わる場合は、ボランティアする・されるという関係から、いつか隣人や友人、仲間としての関係になっていくといいなと思います。今回のセミナーでは、そのためのヒントが得られるかもしれません。

## ぐっとあっぷがヤとは？

ぐっとあっぷがヤは、知的障がい者幡ヶ谷教室「GAYA」のメンバーが、自分たちのことについて話し合ったり、好きなことをしたりしよう！という目的ではじめたグループです。最近は、将来の暮らしや、渋谷区での障害のある人の暮らしについて調べ、分かったことを学会や大学の授業、渋谷区内のイベントなどで発表する活動をしています。いろいろな人の話を聞いたり、自分たちの意見を聞いてもらったりするのが楽しいし、大事だと思っています。

